

## 天然ガス開発用プラットフォーム・海底パイプライン受注

【タイPTT-EP社 / ボンコットフィールド開発用プラットフォーム及び海底パイプラインのターンキー受注、ならびにシェブロン社 / タイシャム湾における開発用プラットフォーム据付及び海底パイプライン敷設工事の受注について】

新日鉄エンジニアリング株式会社

新日鉄エンジニアリング株式会社（社長 羽矢 惇）海洋・エネルギー事業部（事業部長 西尾 仁見）は、PTT-EP社（PTT Exploration and Production Public Company Limited, Thailand）より、同社が開発するタイ / シャム湾ボンコットフィールドの3基の天然ガス開発用ウェルヘッドプラットフォーム（WP18、WP19、WP20）とフィールド内パイプライン（16インチ、12インチのパイプライン約30km）の設計、調達、製作、据付、試運転を含む工事一式を受注致しました。

当社のタイ子会社である Thai Nippon Steel Engineering and Construction Co., Ltd. (TNS社) が、プラットフォームの設計、調達、加工を行い、当社が保有する施工船「くろしお」にてプラットフォームの据付、パイプラインの敷設を行なう予定としております。完工は2008年春頃を予定。

当社は2001年以来、PTT-EP社の開発に関して継続的に受注しており、今回で5度目の受注となります。

また、シェブロン社（Chevron Offshore Thailand Limited社）からも、タイ / シャム湾における天然ガス開発用プラットフォームのウェルヘッドプラットフォーム据付とフィールド内パイプラインの海洋工事プロジェクトを受注致しました。

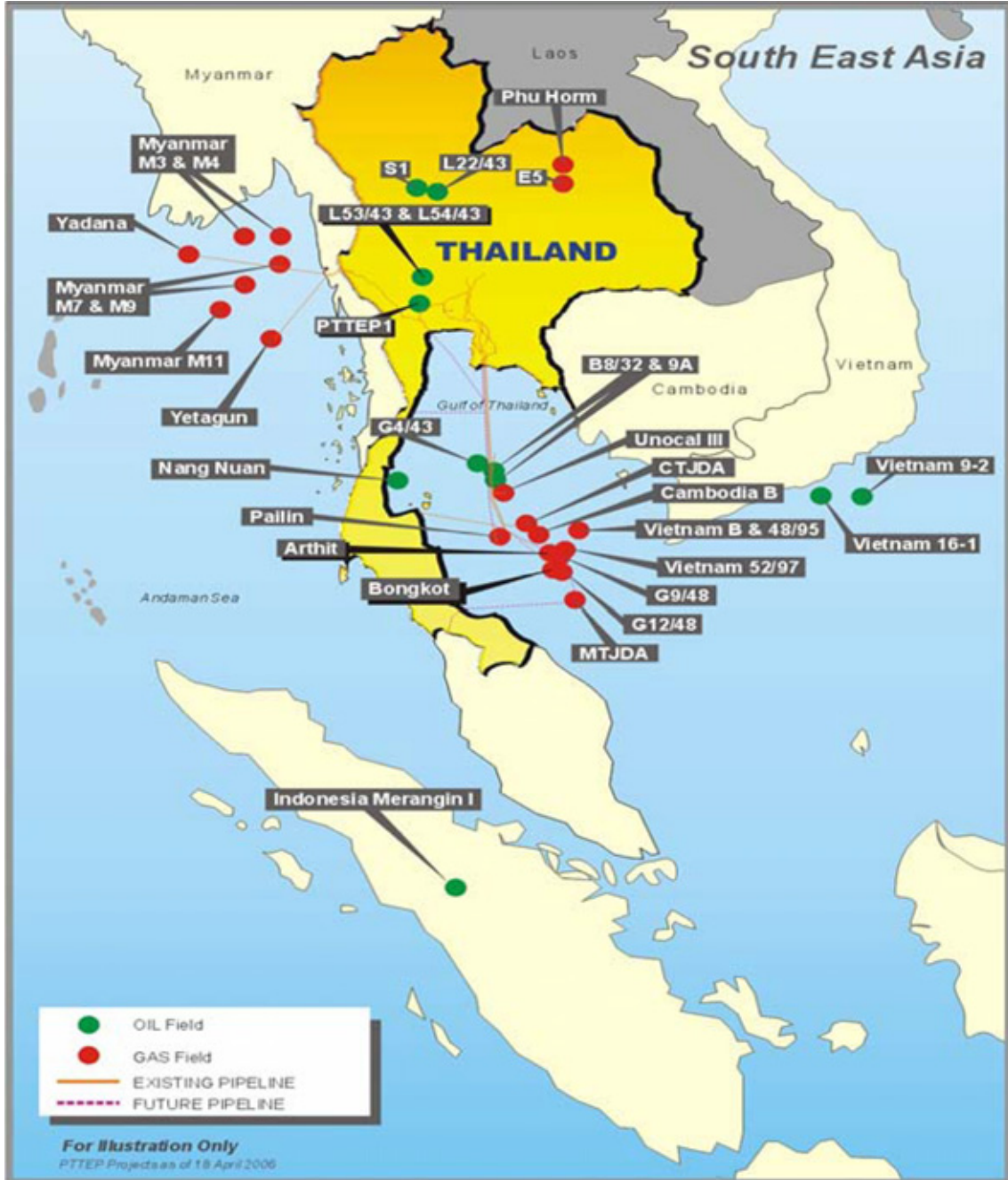
本工事の主たる内容は、ウェルヘッドプラットフォームの現地据付と、フィールド内パイプラインの現地敷設であり、完工は2007年11月を予定しており、当該工事も、施工船「くろしお」にて対応致します。

当社は、タイ・インドネシア・マレーシア・シンガポール等に拠点を構え、積極的な海外展開を図ってきておりますが、今後も継続的に開発を予定するPTT-EP社とシェブロン社との協力関係を維持するとともに、東南アジアを中心とした石油・天然ガス開発関連事業の発展に貢献して参ります。

この件に関わるお問合せ先

新日鉄エンジニアリング株式会社

総務部広報室 03 - 3275 - 6876



出典：PTT-EP 社 2006 年 Fact Sheet より抜粋